



COMO×GOMO ～交通×まちづくり STUDIO～

分野と世代を交差させ、交通・モビリティの
新たな価値とつながりを育むコミュニティ・ハブを目指して

第20回 日本モビリティ・マネジメント会議 (JCOMM)

2025年9月14日

津村 優磨（東京科学大学 博士後期課程）
酒井 聡佑／阪田 康平／福井 一彬／岸本 太幹／
神保 裕美／星野 萌々子／内海 健



目次

1. **COMO×GOMO**とは？
2. **COMO×GOMO**の活動内容について
3. **COMO×GOMO**のこれから
4. **COMO×GOMO**へのお誘い



1. COMO×GOMOとは？



皆さんは「交通」という言葉に対して、
どのようなイメージをお持ちでしょうか？

市民（＝まちのユーザー）とのギャップ



一般市民・他分野の担い手にとっての「交通」のイメージ…

身近なんだけど、
どこか”お堅いもの”

上の誰かから
“与えられるもの”



“理系っぽい”
何か難しいもの

困っていても
“声をあげられない”

交通・モビリティの担い手とまちのユーザーとの間には、
依然としてギャップがあるのでは？



まちづくりへの課題意識

今、日本と世界では「まち」と「交通」の関係がちぐはぐに —



モータリゼーション、自動車中心の都市デザイン、中心市街地の衰退、モビリティ格差 —
これら全てが、**人とまち、そして人と人のつながり**を希薄なものに



「まち」と「交通」の新しい交差点を切り拓く



「交通」は、効率的で経済的な移動手段やインフラ、サービスのみを指すものではありません。

まちと人、人と人をつなぎ、その関係性の中から
新たな価値や可能性を生み出すきっかけを創る—
それが、**本来の「交通」の役割**ではないでしょうか。

**「交通」の価値（交通 × ∞）を再発見し、
世代や分野、立場等を超えて共に考え直す必要**



COMO×GOMO ～交通×まちづくりSTUDIO～

交通とまちづくりを切り口に分野と世代を交差させ、
「交通× ∞ 」の価値を共に再発見し、未来志向のつながりを育む
コミュニティ・ハブ「たまり場 - STUDIO」





COMO×GOMO の ミッション&ビジョン

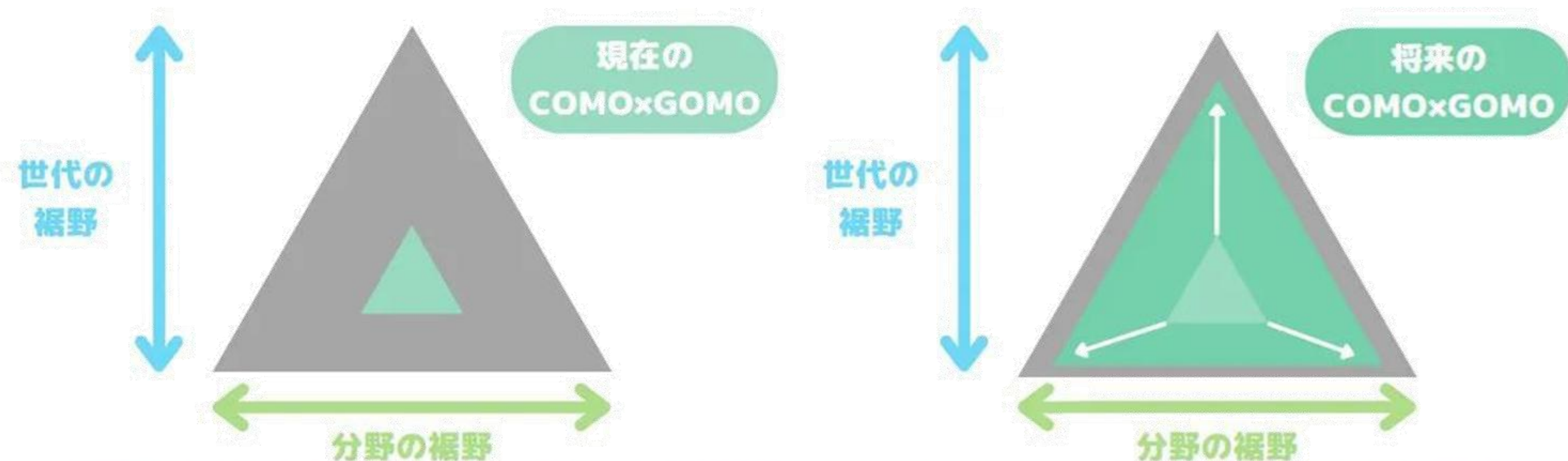
ミッション

日本と世界のまちに、「**交々（こもごも）な社会**」を創ること

- ・「人」が「まち」とのつながりを感じられるような社会
- ・「人」と「人」がつながり、新しい価値が生まれるような社会

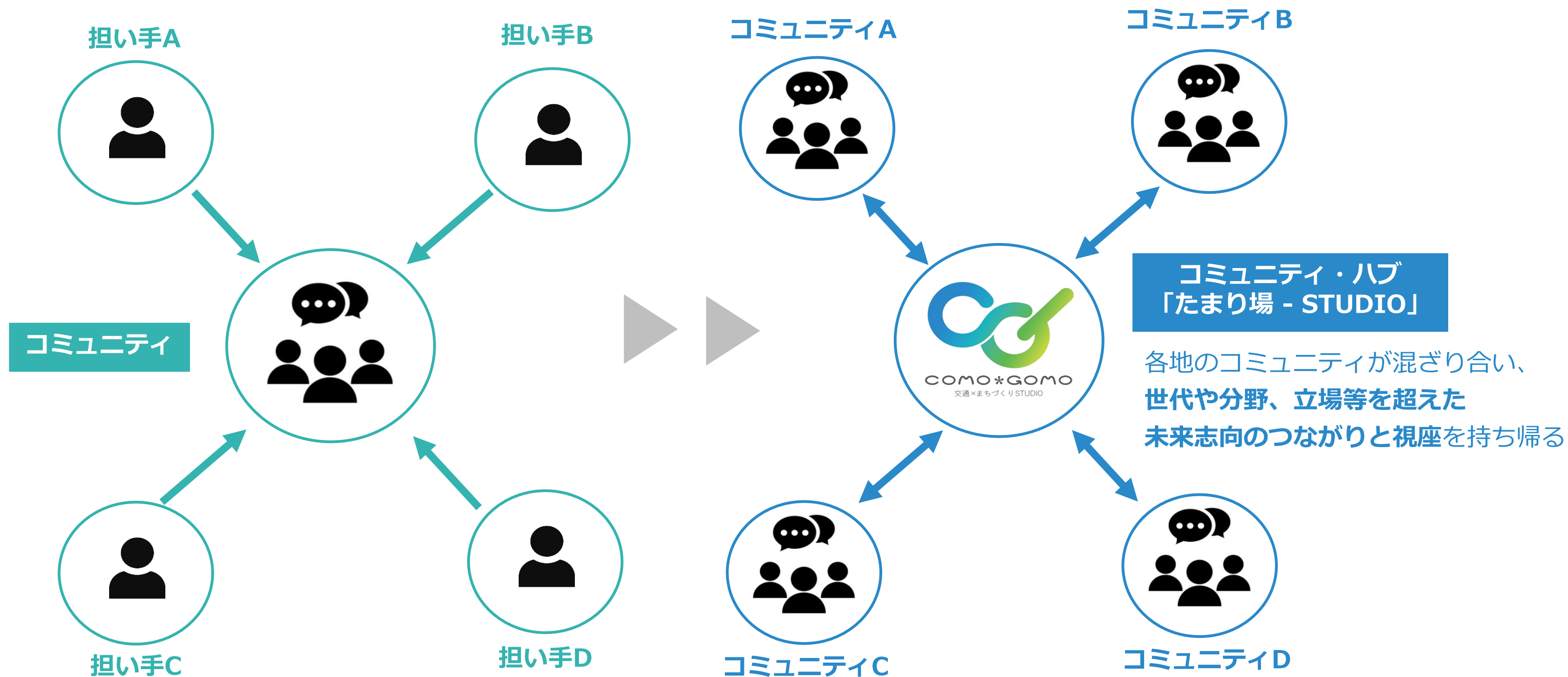
ビジョン

まちづくりと交通・モビリティに携わる人達が
分野と世代を超えて集まる「**たまり場 =STUDIO**」を創ること





COMO×GOMO の 目指すもの





運営メンバー



Yuma Tsumura
津村 優磨
(共同主宰)

開発コンサルタント



Sosuke Sakai
酒井 聡佑
(共同主宰)

中央省庁



Kohei Sakata
阪田 康平

モビリティ企業



Fukui Kazuaki
福井 一彬

中央省庁



Taikan Kisimoto
岸本 太幹

建設コンサルタント



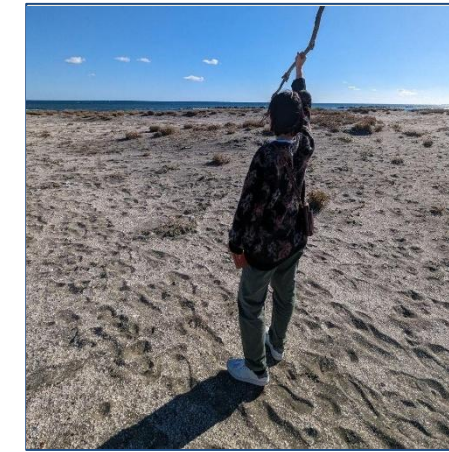
Hiromi Jimbo
神保 裕美

デベロッパー



Takeshi Utsumi
内海 健

鉄道事業者



Momoko Hoshino
星野 萌々子

建設会社



kigi.
(コラボレーター)

ポッドキャスター/
アクセサリ作家/古物商

多様な業種から
20-30代のメンバーが集結



2. COMO×GOMOの活動内容について



COMO×GOMO の「こもごもサロン」



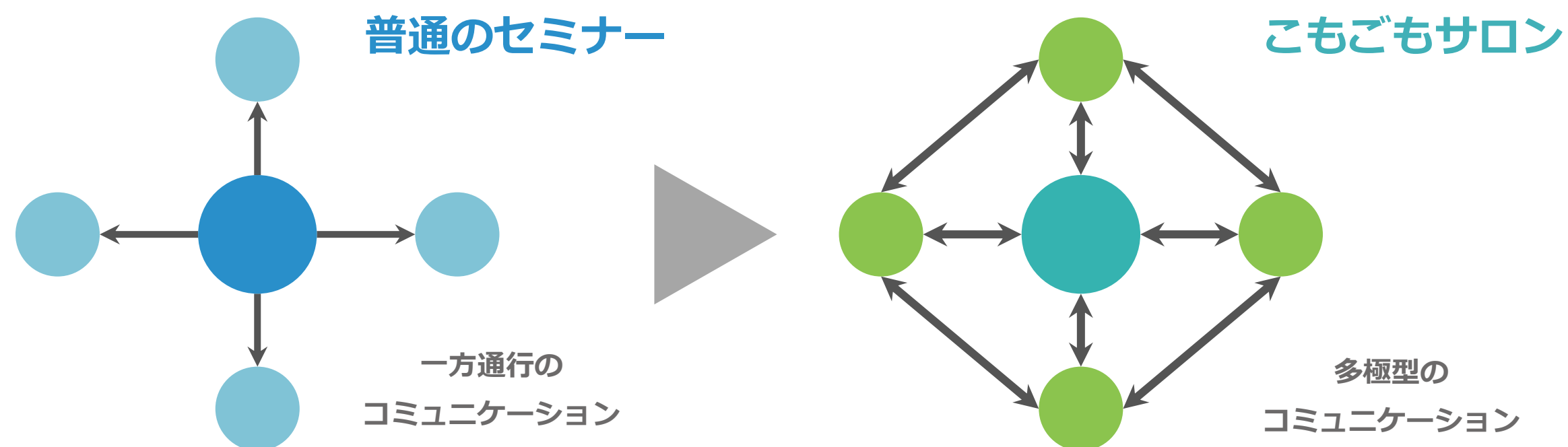
交通・モビリティ分野と他の多様な分野を交差“×”させ、
実務や専門の視点に留まらず、**ゲストスピーカーと参加者1人1人が**
それぞれの考えや思いを持ち寄る勉強交流会を年に数回のペースで開催

- Vol. 01 : **観光**×交通 @東京・品川 (2022/4/17)
- Vol. 02 : **新しいモビリティ**×交通 @東京・品川 (2022/7/10)
- Vol. 03 : **デジタル**×交通 @東京・品川 (2023/2/18)
- Vol. 04 : **地域経済**×交通 @東京・品川 (2023/7/1)
- Vol. 05 : **生活デザイン**×交通 @東京・品川 (2023/12/16)
- Vol. 06 : **おでかけ**×交通 @東京・品川 (2024/2/4)
- Vol. 07 : **ジェンダー**×交通@**沖縄・那覇** (2024/5/11)
- Vol. 08 : **エリアマネジメント**×交通 @東京・品川 (2024/6/29)
- Vol. 09 : **スポーツ**×交通@**北海道・北広島** (2024/9/29)
- Vol. 10 : **自転車**×交通@東京・品川 (2024/12/15)
- Vol. 11: **景観**×交通@**京都市** (2025/4/12)
- Vol. 12: **沿線まちづくり**×交通@東京・品川 (2025/6/21)

「こもごもサロン」が目指すもの



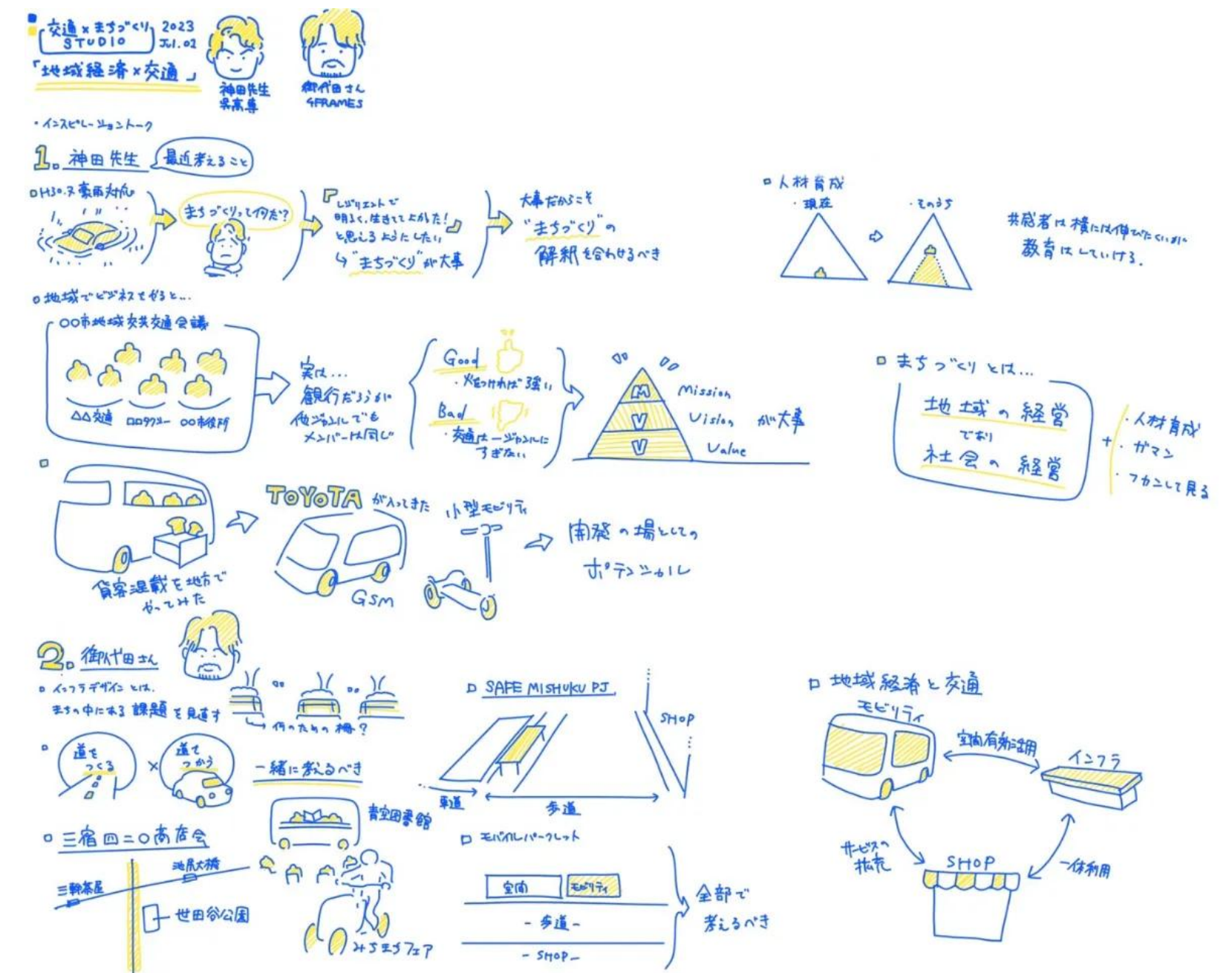
参加者全員を巻き込んだ多方向のディスカッションと交流会を通して、
「つながり」と「視座」を広げる議論と雑談の中間



インフラデザイン × ビジョン・ミッションの共通化

① 神田 佑亮 さま（呉工業高等専門学校 教授）
② 御代田 和弘 さま（4FRAMES 代表）

参加頂いた方々：現地参加 7名、オンライン参加 9名



開催日：2023/7/1

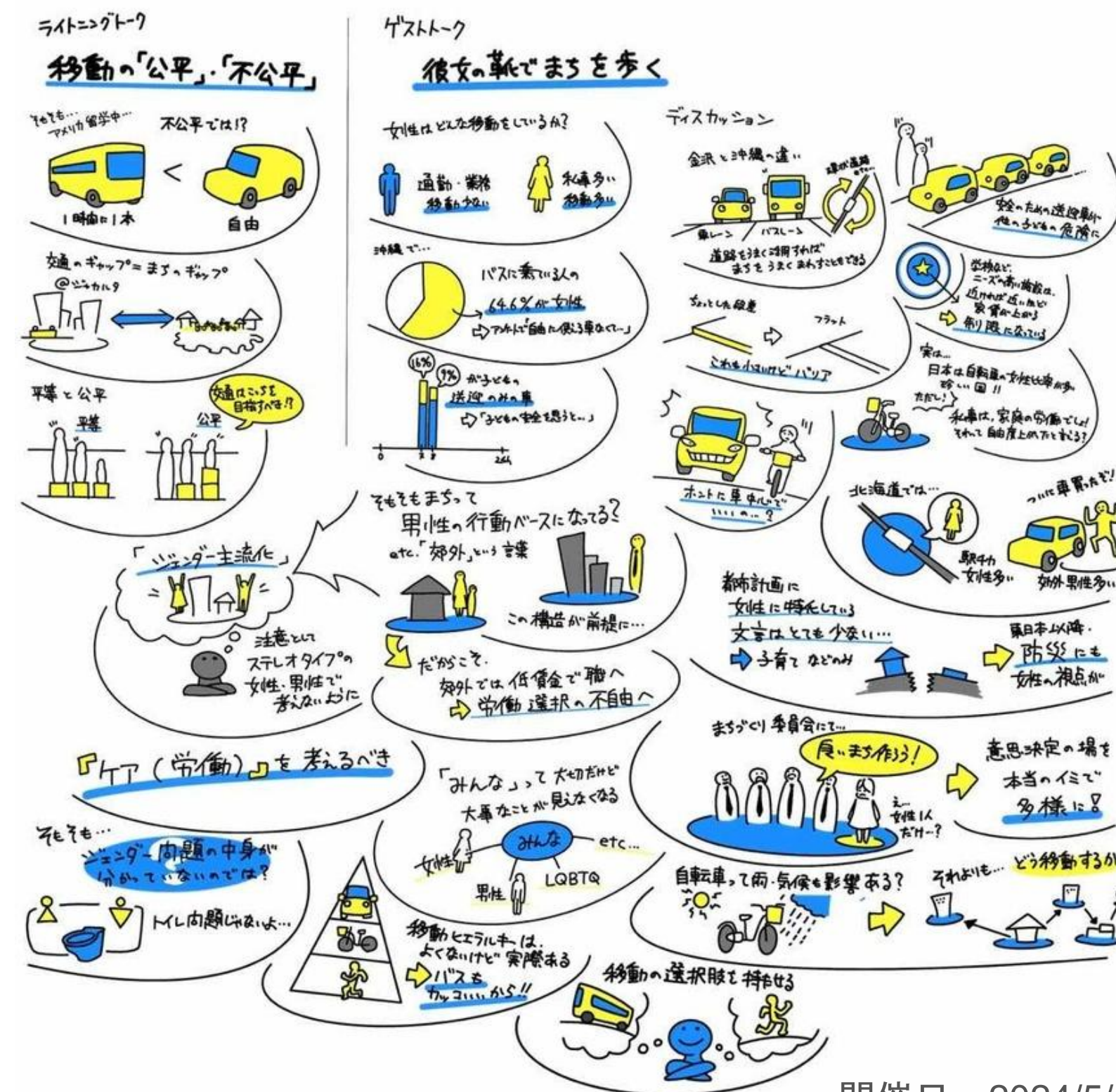
こもごもサロン Vol. 07: ジェンダー×交通@沖縄・那覇

彼女の靴で街を歩くージェンダー化された移動と交通

ゲストスピーカー：石垣 綾音 さま
(株式会社さびら / まちづくりファシリテーター)

ライトニングトーク：津村 優磨 (こもごも 共同主宰)

参加頂いた方々：現地参加 24名、オンライン参加 20名



開催日：2024/5/11



こもごもサロン Vol. 08: エリアマネジメント×交通@東京・品川

人が集う未来のまちの育て方

ゲストスピーカー：

- ① 小林 洋平 さま／② 杏村 潤貴 さま
（一社 新宿副都心エリア環境改善委員会／大成建設株式会社）

ライトニングトーク：神保 裕美（こもごも）

参加頂いた方々：現地参加 19名、オンライン参加 12名



開催日：2024/6/29



こもごもサロン Vol. 11: 景観×交通@京都市

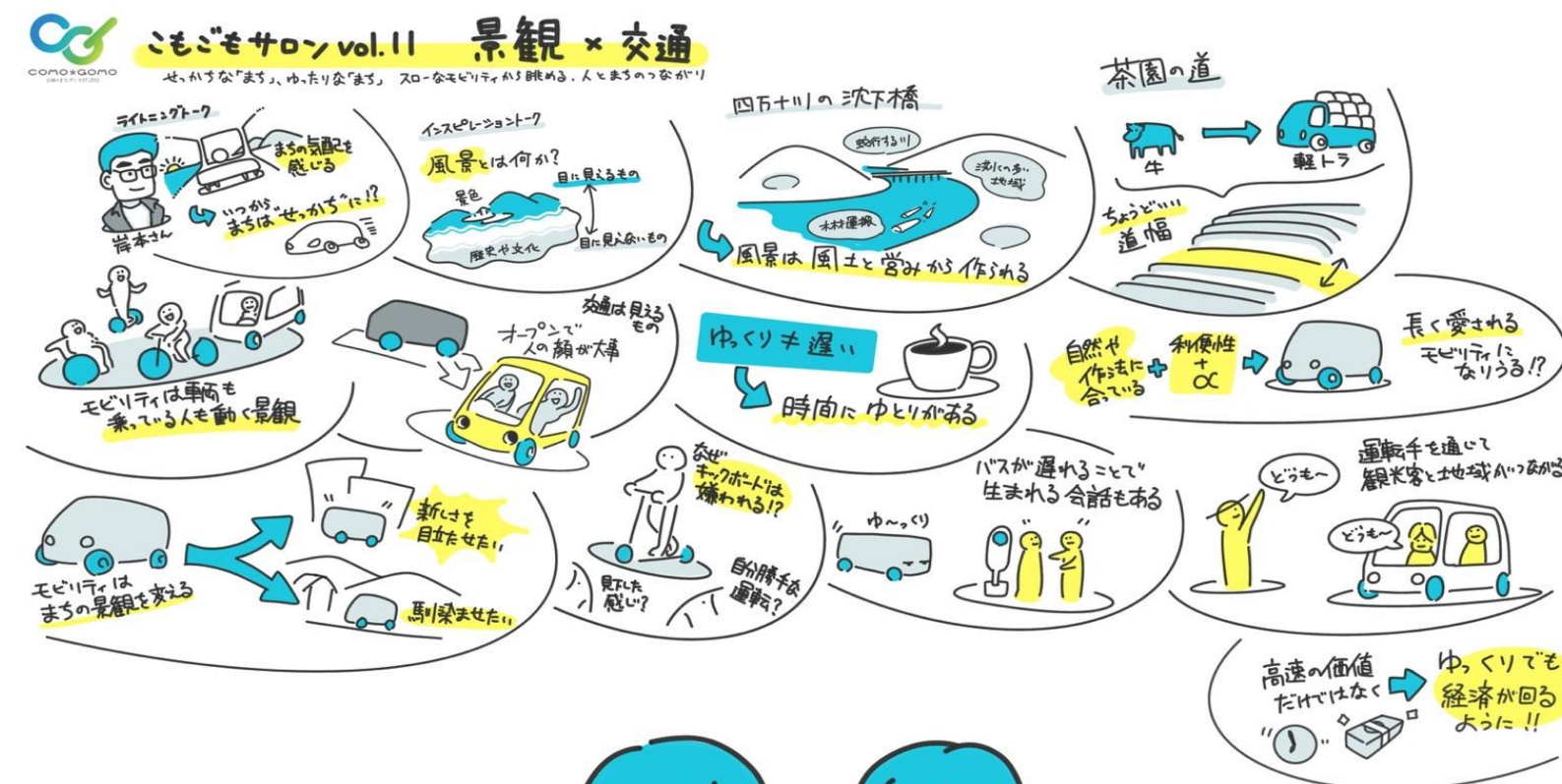
せっかちな「まち」、ゆったりな「まち」

ゲストスピーカー：

- ① 恵谷 浩子さま（奈良文化財研究所景観研究室長）
- ② 三重野 真代さま（東京大学公共政策大学院 特任准教授）

ライトニングトーク：岸本 太幹（こもごも）

参加頂いた方々：現地参加 20名、オンライン参加 11名



開催日：2025/4/12



こもごもサロン Vol. 12: 沿線まちづくり×交通@東京・品川

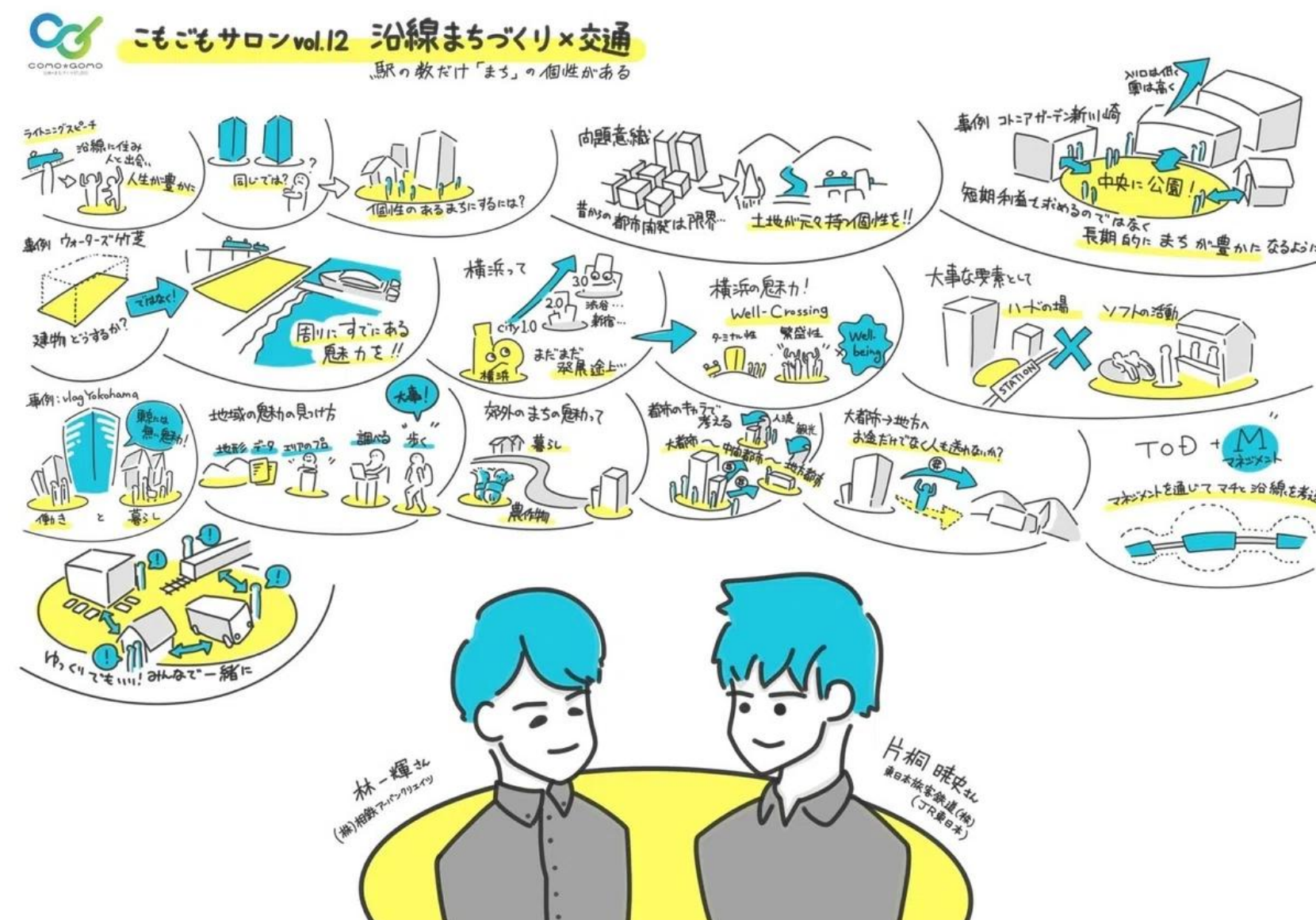
駅の数だけ「まち」の個性がある

ゲストスピーカー：

- ① 林 一輝 さま (株式会社相鉄アーバンクリエイツ)：
- ② 片桐 暁史 さま (東日本旅客鉄道株式会社)

ライトニングトーク：神保 裕美 (こもごも)

参加頂いた方々：現地参加 25名、オンライン参加 23名



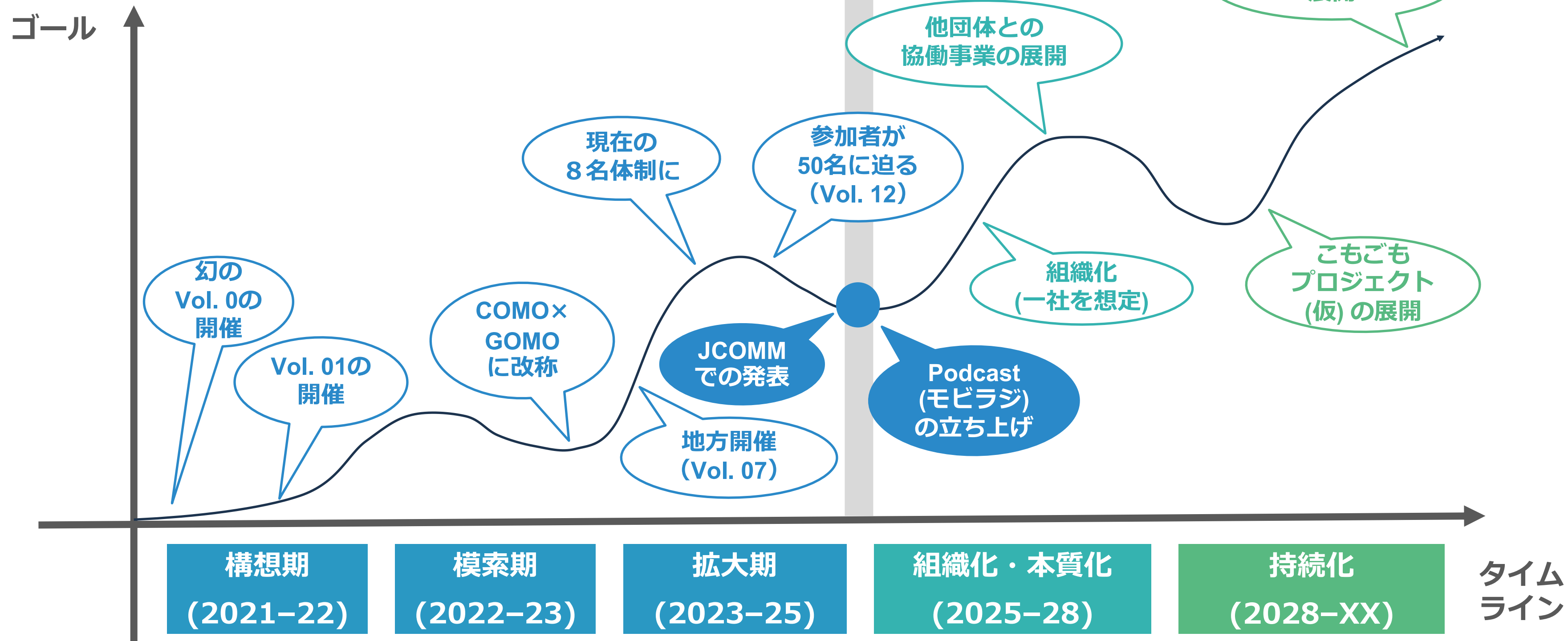
開催日：2025/6/29



3. COMO×GOMOのこれから



COMO×GOMO の 現在地





COMO×GOMO の戦略

Phase 1

2021年～2024年
「つながる」

インプットの「たまり場」

運営体制：任意団体

① こもごもサロン 1.0

様々な分野と世代を交差させ、実務や専門の視点に留まらず、**ゲストスピーカーと参加者1人1人が考えや思いを持ち寄る勉強交流会**

Phase 2

2025年～2027年
「ひろげる」

アウトプットの「たまり場」

運営体制：一般社団法人への移行を想定

① こもごもサロン 2.0

② モビリティラジオ（モビラジ）

まちづくりや交通・モビリティのことを楽しくも深く語り合う音声配信を通して広くつながり、**交通・モビリティのことを「自分ごと」として引き寄せるきっかけを創るオンライン・コンテンツ**

Phase 3

2028年～20XX年
「ささえる」

次世代をつなぐ「たまり場」

運営体制：一般社団法人（想定）

① こもごもサロン 3.0

② モビリティラジオ（モビラジ）

③ こもごもプロジェクト（仮）

「公共交通のトリセツ様」等、**既存の人材育成を担う団体と連携しながら、「こもごも視点」を持った地域まちづくりの担い手を育成し、高め合い、スポット派遣やまちづくりへの関与をサポート**



共創をさらに超えた、視座の『交差』へ向けて



「まちのユーザー」のエンパシー（当事者的な共感）が
さらに『交差』に加わる「たまり場 - STUDIO」を実現したい



4. COMO×GOMOへのお誘い



【2025年10月11日 (土)】 こもごもサロン Vol. 13: 旅 × 観光 @ 神奈川・鎌倉

バックパッカーの視点から考える 「旅」と「暮らし」が交わる交差点

ゲストスピーカー：

- ① 河野 有さま（株式会社羅針盤 取締役トラベル事業本部長）
- ② 高浜 拓也さま（NIHO kamakura オーナー）

ライトニングトーク：津村 優磨（こもごも 共同主宰）

会場：NIHO Kamakura（JR鎌倉駅最寄り）＋ オンライン

テーマ：

- ・ 訪日外客数が過去最高を記録するなかで、**地域と観光客の関係は「対立構造」**として語られることが増えつつある。
- ・ 観光と暮らしが過度に分断されると、**観光客は「消費者」として訪れるだけとなり、歩み寄りは難しく**なってしまう。
- ・ 旅と旅行の対比をヒントにから、**「旅」と「暮らし」がゆるやかに交わるきっかけ、新しいモビリティの景色**を考える。



申込は右QRコード、
もしくは
ポスター発表ブースから！





【配信決定】Podcast - モビリティラジオ（モビラジ！）



詳細は下QRコード、もしくは
ポスター発表ブースから！



身近なもののどこかお堅いのあるイメージの
「交通・モビリティ」をもっとポップにリミックス

「交通・モビリティ」や「まちづくり」のちょっと気になる話題を、
ゆるっと深掘りする**音声配信コンテンツ（Podcast）**

交通・モビリティのことを「**自分ごと**」として引き寄せる
きっかけとなるコンテンツを目指します！

配信予定

Spotify等で**隔週月曜の配信**を予定

主な配信内容

交通とまちづくりの気になる話題を深掘り
ゲストスピーカーと振り返るこもごもサロン
運営メンバーの素顔の深掘り…などなど

ナビゲーター

kigi. (都市・交通系研究室での秘書を経験)



最後に

私たちの『公共』体験の大部分をなす日々の移動、
その形態は、何よりもまちと社会の構造に強く決定づけられ、
反復が**他の可能性を忘れさせている**

こもごもサロンVol. 10 ゲストスピーカー 宮田 浩介さま の著書
『世界に学ぶ自転車都市のつくりかた』より

COMO×GOMOとともに、モビリティが持つ力（交通× ∞ ）を通して、
まちの1人1人が持つ可能性を再発見する「たまり場」を創りませんか？



COMO×GOMO ～交通×まちづくり STUDIO～

次回のこもごもサロン／モビラジ！にてお待ちしております！

第20回 日本モビリティ・マネジメント会議 (JCOMM)

2025年9月14日

津村 優磨（東京科学大学 博士後期課程）

酒井 聡佑／阪田 康平／福井 一彬／岸本 太幹／

神保 裕美／星野 萌々子／内海 健